

2013.11.26 号外

スマイル茨城！ 茨城に大きな笑顔と力を取り戻す「スマイル茨城！」活動中



水戸ホーリーホック鈴木隆行選手と（2/7）



借楽園での観梅ウォーク（3/16）



映画「杵掛時次郎」の先行上演会で愛川欣也監督と挨拶（9/15）

「藤田幸久メールマガジン」
好評配信中！
お申し込みは下記フォームから
お願いします。
<http://www.y-fujita.com/mmagazine/>

FBの友達、Twitterのフォロワー登録のお願い
FacebookやTwitterで、リアルタイムで情報発信をしています。
是非ご登録お願いします！
Facebook
<https://www.facebook.com/FujitaYukihisa.smileIBARAKI>
Twitter
<https://twitter.com/yfujitaDPJ>

国会見学と国政報告会のご案内

国会見学は数名からでもお受けします。
国政報告会は、
ご自宅でのミニ集
会も大歓迎です。



ポスターを貼らせてください



茨城県全域でポスター掲
示をお願いしています。
壁や塀、駐車場、田畑な
どでポスター掲示頂ける方
をご紹介ください。

民主党
からの
お知らせ

★党员・サポーターを募集中！

党员・サポーター登録を受付中です。多くの皆様の登録をお待ちしております。
◆党 員：党費 6,000円 党员の方には、民主党の広報誌「プレス民主」
◆サポーター：会費 2,000円 (月2回発行)が送付されます。

☆インターン生・ボランティア募集☆

政治家の活動や政治や経済の実態などを藤田幸久と行動を共にしながら勉強するインターン生も受け入れています。ボランティアも募集中です。

藤田 幸久 議員 プロフィール

初の国際NGO出身国会議員。スマトラ・ハイチ
地震援助など世界50カ国を訪問。

- ◆1950年 日立生まれ
- ◆日立市二葉幼稚園・会瀬小・茨城大学付属中・水戸一高・慶應大学文学部卒業
- ◆難民を助ける会と国際MRA協会理事
- ◆1996年～衆議院議員当選(2期、東京12区)
- ◆2003年～民主党国際局長
- ◆2007年～参議院議員当選(2期、茨城)
- ◆2008年～参議院拉致問題特別委員長
- ◆2009年～民主党国際局長
- ◆2010年～参議院財政金融委員長
- ◆2011年～財務副大臣
- ◆2013年～参議院財政金融委員長
参議院国家基本政策委員長
- ◆現在～ ネクスト防衛副大臣、ネクスト拉致担当副大臣

事務所連絡先



◆藤田幸久茨城事務所

〒310-0852 茨城県水戸市笠原町600-41-2F
TEL：029-297-8222 FAX：029-297-8221
E-mail：info@y-fujita.com
URL：http://www.y-fujita.com/

◆国会事務所

〒100-8962 東京都千代田区永田町2-1-1
参議院議員会館914号室
TEL：03-6550-0914 FAX：03-6551-0914

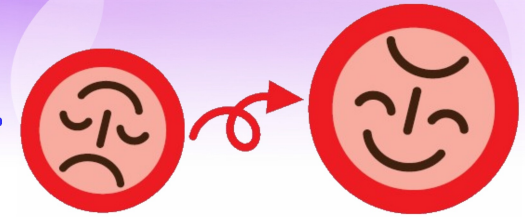


参議院議員

ネクスト防衛副大臣
ネクスト拉致担当副大臣
元財務副大臣

特集号

ふじた幸久



スマイル茨城

年末ご挨拶

7月の参議院選挙で再選させて頂きましたことに心からお礼申し上げます。昨年末に政権を失ってから一年が経ち、そのツケが国民の皆様いかに大きいかを痛感しています。安倍首相は、参議院選挙以降国会を3カ月も開かず消費税率8%導入、TPP交渉の加速、特定秘密保護法案、そして社会保障の切り捨てなどを決めてきました。国民(国会)を無視して「勝手に決める政治」です。アベノミクスで賃金が上がり、年金の目減りと保険料の負担増に加え、マネーゲームで格差と若者の貧困が拡大しています。来年は、国民が細り、国家と行政の力のみが増大する政治をストップし、国民の暮らしが良くなる政治のために全力で戦って参ります。更なるご支援をお願い申し上げます。

藤田 幸久

国家安全保障会議(NSC)とTPPについて質問

11月18日の国家安全保障特別委員会においてNSCについて質しました。米国トルーマン大統領が第二次大戦後にNSCを創設したのは、陸軍と海軍との間の対立や軍の暴走を抑える文民主導の意味が強いと言われます。また、英国ではブレア首相が独断でイラクへの参戦を決めたことに制限を加える意味でNSCが創設されたと言われます。これに比べ、安倍首相は、北朝鮮や中国の軍備増強に度々言及するなど軍備増強志向が強く、連携先としている米国や英国のNSCとは目的が異なるのではないかと質しました。これに対し菅官房長官は、英米のNSCの目的には触れずに、戦後の平和主義を更に進めるためであると逃げの答弁に終始しました。私は、米国のニューヨークタイムズですら、「この法律は、安倍内閣の、中国との対決姿勢やタカ派的外交政策を反映しており、東アジアにおける日本に対する不信を増すであろう」と報じていることも紹介し、日本は隠徳を積みながら、平和憲法に基づいて軍事抑制的にNSCを活用していくべきだと訴えました。

次に、環太平洋連携協定(TPP)について質問しました。11月12日に米国の与野党の議員約190名が『ファースト・トラック貿易促進権限』、つまり、大統領が議会の追いついて貿易交渉を進める権限に反対する書簡をオバマ大統領に送りました。その中で「憲法は議会に貿易の条件を定める権限を与える一方で、行政府は外国と交渉する権限を有している。つまり、大統領が国益に反すると議会がみなす政策をとれない制約が定められている。しかし、政権は議会の信頼を裏切ってきたのでこの権限に同意できない」としています。私は日本でも衆参両院による国益を守るという決議を尊重し、政党が選挙の前に公約した政策を守ることが重要である点を強調しました。

最後に、日本外国人特派員協会による特定秘密保護法案に対する懸念の声明を紹介し、法案を外国語に翻訳することと、特派員協会の代表を参考人として招致することを委員長に要請しました。



多くの皆様のご支援で、再び茨城の代表として参議院選挙当選

再び茨城の代表として国会に送って頂きましたことに深く感謝いたします。「命と暮らしとふるさとを守る政治」の実現のために、全力で取り組んで参ります。



雨の中の出陣式（7/4）



左から原中前日本医師会長、江田元参議院議長（7/9）



吉成日立市長、長妻元厚労大臣と（7/11）



前場結城市長と（7/13）



左から森永歯科医師会長、大槻酪農協会長、大下英治氏（政治作家）と（7/16）



橋本知事、各首長、医師会他支援者の皆さんと万歳三唱（7/21）

拉致問題担当副大臣として、横田滋さん、地村さん夫妻などを支援

11月11日に参議院拉致問題特別委で福井県を視察しました。特定失踪者の方々が行方不明となった海岸で、警察から、北朝鮮工作員と見られる者の水死体や工作船の説明を聞いた他、水中スクーターや乱数表も視察しました。ご家族からは、早く拉致被害者として政府認定をしてほしいとの要請がされました。拉致被害者で帰国できた地村保志夫妻からは、退職後の住居及び年金受給などに関する希望が寄せられました。特定失踪者家族会の代表からは、特定秘密保護法案によって家族への情報が閉ざされないことがないようとの懸念が示されました。

11月18日には民主党拉致問題対策本部を開き、拉致被害者家族連絡会の飯塚繁雄代表や横田めぐみさんの父親の滋さんからお話を伺いました。



北朝鮮工作船



地村さんご夫妻



後方右端が横田滋さん

活動報告



「日本権力構造の謎」の著者ウォルフレン氏の講演を通訳（1/24）



連合茨城春闘総決起集会で賃上げを要望（3/2）



代表世話人として郡司参院会長を選出（8/6）



文化講演会（行方市）で挨拶（10/6）



日本税理士政治連盟から税理士法改正についての要望（10/16）



水戸東ライオンズクラブ主催ドッジボール選手権で挨拶（10/19）



茨城県戦没者追悼式で追悼の辞（8/21）



水戸市神社総代会総会で挨拶（8/30）



日本ベトナム国交樹立40周年記念式典で副主席に挨拶（9/21）



県道市毛水戸線水府橋開通式でテープカット（10/31）



勝田駐屯地・施設学校開設62周年記念祝賀会に出席（11/2）



民主党茨城県連で各種団体からの要望を聴く（11/14）



筑波大学開学40+110周年記念式典に出席（10/1）



常磐大学国際被害者学研究所の公開講義で講演（10/4）



那珂市事業仕分けに連舫議員と参加（10/5）



茨城県農林水産関係団体連絡会による要望を聞く会で挨拶（11/14）



ウィーンで開催された世界宗教者平和会議に出席（11/19）



国際エネルギー機関（IAEA）で原発事故の対応を調査（11/22）